一般質問発言通告書

発言順位	3 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第５１条第１項の規定により通告します。

27 年　6 月　16 日

三島市議会議長　松田　吉嗣　様

三島市議会議員　21　番　野村　諒子　印

質問事項１	三島市の観光施設の物販ハード整備への取り組みについて

具体的内容

三島市周辺では、富士山世界遺産、韮山反射炉世界遺産、伊豆ジオパークなどの登録に合わせ、世界の観光客を見据えた動きが活発に行われています。

そこで今後は、そのような場所へのアクセスの中心とも言える三島市は、観光事業が最も重要な産業として期待できるようになってきました。

市では、平成 24 年３月に三島市観光戦略アクションプランを策定し、観光交流人口 700 万人を目指してプロジェクトを進めつつあります。

そこで、これまでの具体的な取り組みの評価と、今後は三島市の史跡や民間施設との連携等による観光ルートの開発などを行い、経済的な効果のある新たな取り組みができないかと考え、以下について伺います。

１．三島市の観光産業のこれまでの位置づけと今後の見通しをどのように考えているのか。

２．観光産業による市税収益をどう評価しているか。

３．観光戦略アクションプランによる取り組みの成果及び見直し計画はあるか。

４．観光戦略アクションプランにおける観光振興とはどのように考えているか。

５．観光産業事業収益を増やすための仕組みは何か。

６．三島市内の史跡と民間観光施設との連携による観光ルート開発及び滞在時間を長くする工夫はできないか。、また、取り組みはあるか。

７．箱根西麓地区に道の駅や観光物産販売所を設置するなど、市としてハード面の取り組みはできないか。

８．今後３年間がこれからの観光産業にとってもっとも重要な時期と考え、三島市観光戦略実行プロジェクトチームの結成を提案するが、どう考えるか。